

(様式3-1) 社会資本総合整備計画 中間評価書

計画の名称	世界遺産「富士山」を中心とした山梨静岡交流圏域活性化計画 (通常/重点)																															
計画の期間	平成27年度～平成31年度 (5箇年)				交付対象		静岡県																									
計画の目標	<p>富士山の世界遺産登録を受け今後の交流の拡大が期待される山梨静岡交流圏域において、交流・連携の取組を通じて地域の価値を高め、豊かなくらしを実感できる、魅力あふれる圏域づくりを進めていくことにより、将来にわたり交流圏の活性化を図る。</p> <p>また、民間事業者による拠点施設の整備と連携して広域的な観光を促進する活動を促進し、かつ、拠点施設間の最も主要な幹線道路のボトルネックを解消する。(重点)</p>																															
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 山梨静岡交流圏域における入込観光客数を103,208千人 (H25) から108,974千人 (H31) に5.6%増加 上記のうち、静岡県内における入込観光客数を72,440千人 (H25) から76,487千人 (H31) に5.6%増加 伊豆中南部半島振興地域における入込観光客数を11,578千人から12,786千人 (H31) に10.4%増加 																															
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H25)</th> <th>中間目標値 (H29)</th> <th>最終目標値 (H31)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 山梨静岡交流圏域における観光入込客数の増減率 (山梨静岡交流圏域における入込観光客の増減率) = (評価時点の年間入込観光客数 - H25の年間入込観光客数) / (H25の年間入込観光客数)</td> <td>100.0% (103,208千人)</td> <td>103.7% (106,998千人)</td> <td>105.6% (108,974千人)</td> <td rowspan="3">中間：平成31年2月予定 事後：平成33年8月予定</td> </tr> <tr> <td>② 上記のうち、静岡県内における観光入込客数 (静岡県における入込観光客の増減率) = (評価時点の年間入込観光客数 - H25の年間入込観光客数) / (H25の年間入込観光客数)</td> <td>100.0% (72,440千人)</td> <td>103.7% (75,100千人)</td> <td>105.6% (76,487千人)</td> </tr> <tr> <td>③ 伊豆中南部半島振興地域における観光入込客数 (伊豆中南部半島振興地域における入込観光客の増減率) = (評価時点の年間入込観光客数 - H27の年間入込観光客数) / (H27の年間入込観光客数)</td> <td>100.0% (11,578千人) (H27末)</td> <td></td> <td>110.4% (12,786千人) (H31末)</td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H25)	中間目標値 (H29)	最終目標値 (H31)	① 山梨静岡交流圏域における観光入込客数の増減率 (山梨静岡交流圏域における入込観光客の増減率) = (評価時点の年間入込観光客数 - H25の年間入込観光客数) / (H25の年間入込観光客数)	100.0% (103,208千人)	103.7% (106,998千人)	105.6% (108,974千人)	中間：平成31年2月予定 事後：平成33年8月予定	② 上記のうち、静岡県内における観光入込客数 (静岡県における入込観光客の増減率) = (評価時点の年間入込観光客数 - H25の年間入込観光客数) / (H25の年間入込観光客数)	100.0% (72,440千人)	103.7% (75,100千人)	105.6% (76,487千人)	③ 伊豆中南部半島振興地域における観光入込客数 (伊豆中南部半島振興地域における入込観光客の増減率) = (評価時点の年間入込観光客数 - H27の年間入込観光客数) / (H27の年間入込観光客数)	100.0% (11,578千人) (H27末)		110.4% (12,786千人) (H31末)
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																												
	当初現況値 (H25)	中間目標値 (H29)	最終目標値 (H31)																													
① 山梨静岡交流圏域における観光入込客数の増減率 (山梨静岡交流圏域における入込観光客の増減率) = (評価時点の年間入込観光客数 - H25の年間入込観光客数) / (H25の年間入込観光客数)	100.0% (103,208千人)	103.7% (106,998千人)	105.6% (108,974千人)	中間：平成31年2月予定 事後：平成33年8月予定																												
② 上記のうち、静岡県内における観光入込客数 (静岡県における入込観光客の増減率) = (評価時点の年間入込観光客数 - H25の年間入込観光客数) / (H25の年間入込観光客数)	100.0% (72,440千人)	103.7% (75,100千人)	105.6% (76,487千人)																													
③ 伊豆中南部半島振興地域における観光入込客数 (伊豆中南部半島振興地域における入込観光客の増減率) = (評価時点の年間入込観光客数 - H27の年間入込観光客数) / (H27の年間入込観光客数)	100.0% (11,578千人) (H27末)		110.4% (12,786千人) (H31末)																													
全体事業費	合計 (A+B+C)	9,577 百万円	A	9,577 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%																					
静岡県社会資本整備重点計画における位置づけ																																
第3期 (H25～H29)						第4期 (H30～H34)																										
分野名	活力・交流					分野名	活力・交流：活発な経済活動と快適な交流を支える交通ネットワークづくり																									
目標名	(陸・海・空の交通ネットワーク機能の拡充)					目標名	①道路網の強化、②港湾機能の強化と利用促進																									
指標名	(該当する指標なし)			指標値 (H29)		指標名	①該当する指標なし、②該当する指標なし		指標値 (H34)																							

1. 交付対象事業の進捗状況 (○:計画期間中に完成 △:計画期間終了後に完成見込(備考欄に完成予定時期を記入、未定は空欄) -:その他(備考欄に具体的に記入(中止、未実施等))
(計画期間中に他の整備計画に移行したもので、 ●:本計画の期間中に完成 ▲:本計画の期間終了後に完成見込(備考欄に完成予定時期を記入、未定は空欄))

交付対象事業

A1 広域連携事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	進捗状況	備考	
											H27	H28	H29	H30	H31				
1-A1-1	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	改築	(一) 中大見八幡野線(伊東市池)	現道拡幅 L= 0.7km	伊東市						53	△		
1-A1-2	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	改築	(一) 伊東川奈八幡野線(伊東市富戸)	現道拡幅 L= 0.4km	伊東市						127	△		
1-A1-3	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	改築	(主) 伊東大仁線(伊東市宇佐美)	現道拡幅 L= 0.2km	伊東市						42	▲		
1-A1-4	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国) 136号土肥拡幅(伊豆市土肥)	バイパス L=0.50km	伊豆市						2,996	○	H30完成	
1-A1-5	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	電共	(主) 三島停車場線(三島市芝本町)	電線共同溝 L= 0.67km	三島市						176	△		
1-A1-6	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	改築	(一) 仙石原新田線(裾野市深良)	現道拡幅 L= 0.15km	裾野市						28	○		
1-A1-7	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	改築	(主) 三島富士線(沼津市大岡)	現道拡幅 L= 0.18km	沼津市						101	●	H29	
1-A1-8	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	改築	(主) 大岡元長窪線(長泉町下長窪)	バイパス L= 0.36km	長泉町						548	▲		
1-A1-9	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	改築	(主) 沼津土肥線(沼津市西浦木負)	現道拡幅 L= 0.2km	沼津市						142	△		
1-A1-10	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	改築	(一) 富士停車場伝法線(富士市香西新田)	バイパス L= 0.6km	富士市						301	△		
1-A1-11	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	改築	(主) 富士富士宮由比線(富士市北松野)	現道拡幅 L= 0.3km	富士市						81	○		
1-A1-12	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	改築	(主) 清水富士宮線(富士宮市内房尾崎)	バイパス L= 0.48km	富士宮市						385	△		
1-A1-13	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	改築	(一) 白糸富士宮線(富士宮市下条)	バイパス L= 1.3km	富士宮市						415	△		
1-A1-15	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	交通安全	(国) 469号(富士宮市山宮)	歩道整備 L= 0.4km	富士宮市						120	○		
1-A1-16	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	電共	(一) 富士富士宮線(富士宮市上井出)	電線共同溝 L= 0.4km	富士宮市						205	○	予定	
1-A1-17	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	交通安全	(一) 富士公園太郎坊線 外	案内標識設置	富士市外						89	○	予定	
1-A1-18	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	都道府県道	修繕	(一) 富士公園太郎坊線 外	舗装補修 L=4.0km	御殿場市外						223	○	予定	
1-A1-19	港湾	一般	静岡県	直接	静岡県	重要	建設	田子の浦港(緑地)(富士市鈴川東町)	緑地整備 A=2.0ha	富士市						187	○	予定	
1-A1-20	港湾	一般	静岡県	直接	静岡県	重要	改良	田子の浦港(臨港道路)(富士市前田)	道路改良 L=1.6km	富士市						130	○	予定	
1-A1-21	港湾	一般	静岡県	直接	静岡県	重要	改良	田子の浦港(小型艇収容緊急整備)(富士市依)	小型艇収容施設整備 N=1	富士市						179	○	予定	
1-A1-22	港湾	一般	静岡県	直接	静岡県	地方	改良	手石港(泊地)(賀茂郡南伊豆町手石)	泊地改良 A=50,545m2	南伊豆町						240	○	予定	
1-A1-23	港湾	一般	静岡県	直接	静岡県	地方	改良	伊東港(小型艇収容緊急整備)(伊東市新井)	小型艇収容施設整備 N=1	伊東市						37	○	予定	
1-A1-24	港湾	一般	静岡県	直接	静岡県	地方	改良	伊東港(南岸壁)(伊東市新井)	岸壁改良 L=190m	伊東市						0	-		
1-A1-25	港湾	一般	静岡県	直接	静岡県	地方	改良	熱海港(防波堤)(熱海市和田磯)	防波堤改良 L=280m	熱海市						0	-		
1-A1-26	港湾	一般	静岡県	直接	静岡県	地方	改良	熱海港(岸壁)(熱海市和田磯)	岸壁改良 L=150m	熱海市						0	-		
1-A1-27	港湾	一般	静岡県	直接	静岡県	地方	改良	熱海港(第1和田磯岸壁)(熱海市和田磯)	岸壁改良 L=227m	熱海市						0	-		
1-A1-28	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国) 136号(伊豆の国市南江間)	現道改良 L=0.66km	伊豆の国市						2,772	○	H31予定	
												小計(広域連携事業)					9,577		

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	進捗状況	備考
										H27	H28	H29	H30	H31			
合計																	

番号 一体的に実施することにより期待される効果 備考

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	進捗状況	備考
										H27	H28	H29	H30	H31			
合計																	

番号 一体的に実施することにより期待される効果 備考

その他関連する事業

計画等の名称

事業種別	交付対象	要素となる事業名(事業箇所)	市町村名	全体事業費(百万円)	進捗状況	備考
合計						
					0	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・【道路】 主要な道路事業箇所は施工中 (H29年度末時点) であるが、小規模な道路改良工区の完成・供用などにより、観光拠点施設間のアクセスを改善させ、観光客数の増加に寄与している。 ・【港湾】 主要な港湾事業箇所は施工中 (H29年度末時点) であるが、地域の主要な観光資源である遊漁やダイビング等の観光船の運航に支障を来たし、稼働制限の原因であった港内埋没土砂を除去したことにより、観光船の稼働日数が増加し、観光客数の増加に寄与している。 			
II 定量的指標の達成状況	指標① (山梨静岡 交流圏域にお ける観光入込客 の増減率)	中間目標値	103.7% (106,998千人)	目標値と実績 値に差が出た 要因	<ul style="list-style-type: none"> ・伊豆縦貫自動車道「東駿河湾環状道路」三島塚原IC～函南大場IC間の開通 (H26.2) や、伊豆半島の日本ジオパーク認定 (H24.9)、富士山世界遺産センターの開館 (H29.12) などの影響により、整備計画策定時に想定した観光入込 (交流) 客数を大きく上回る実績となった。 また、山梨県において広域観光HPシステム (中国語専用) 作成事業が完成したことなどから、設定した目標を達成できたと評価できる。
		中間実績値	113.0% (116,608千人)		
	指標② (上記の うち、静岡県内 における観光入 込客数)	中間目標値	103.7% (75,100千人)	目標値と実績 値に差が出た 要因	<ul style="list-style-type: none"> ・伊豆縦貫自動車道「東駿河湾環状道路」三島塚原IC～函南大場IC間の開通 (H26.2) や、伊豆半島の日本ジオパーク認定、富士山世界遺産センターの開館などの影響により、整備計画策定時に想定した観光入込 (交流) 客数を大きく上回る実績となった。
		中間実績値	111.3% (80,625千人)		
	指標③ ()	中間目標値		目標値と実績 値に差が出た 要因	
		中間実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> ・【道路】 舗装補修実施箇所の一部は、東京2020オリンピックの自転車ロードレースのコースであり、サイクリストの安全性・快適性を向上させ、サイクルツーリズムの盛り上げに寄与している。 ・【港湾】 小型艇収容施設を整備することで港湾周辺の景観を改善することで、観光交流拠点の魅力を高める。 			
3. 特記事項 (今後の方針等)					
<ul style="list-style-type: none"> ・伊豆縦貫自動車道「天城北道路」の開通 (H31.1) や伊豆半島のユネスコ「世界ジオパーク」認定 (H30.4)、静岡デスティネーションキャンペーン2019の展開決定により、山梨静岡交流圏の更なる活性化が期待される。引き続き、交通、環境、防災等の面から当地域の活性化を促進するため、各事業の進捗を図り、主要道路事業箇所の完成などを旨す。 					